

最賃闘争ニュース

NO. 46
2007年
8月3日

発行:京都総評最賃対策委員会 中京区壬生仙念町30-2 TEL 075(801)2308

最賃引き上げ求め昼デモ・請願を実施



1000円に
引き上げを
7000筆以上を提出

京都総評は8月3日昼12時15分から、最低賃金の引き上げを求めて昼デモと京都労働局への請願行動を実施しました。

台風の影響で少し雨がぱらつく天候でしたが、行動には70名以上が参加。御射山公園でのデモ前の意思統一では、岩橋京都総評議長があいさつ。中央最低賃金審議会が結審でき

ず、本日出る予定だった目安も出せなくなつた事にふれながら、最低賃金を引き上げるべきだという声はかつてなく強まつており、とりくみを強めようと訴えました。この後、斉藤副議長が最低賃金をめぐる今年の情勢の特徴を、青年部奥西常任委員が最低賃金体験について、全国一般山縣書記長が最低賃金引上げのとりくみの決意を表明。参加者は、京都労働局までデモをおこない、労働局前で請願行動を実施しました。



請願行動では、終了後京都労働局賃金室長が、請願を受けてのあいさつをこなし、最後に河合京都総評事務局長がお礼のあいさつをし終了しました。当日提出した請願署名は、事務局の集約で約7044筆ほどでした。



中央最低賃金審議会3日に目安出せず

中央最低賃金審議会では、3日に目安を提示するために、小委員会を開催してきました。31日に開催した小委員会では、午後5時から翌日の午前5時まで12時間開催しましたが、まとまらず、3日の目安提示は断念されました。使用者側は、3円から6円を主張、労働側は50円を主張したもようで、金額での労使合意ができなかったとともに、公益見解で答申にかえることについても合意が不成立でした。そのため、今後、8月7日ごろに次の小委員会を開催し、10日ごろ目安を出すことをめざすものと見られています。中賃のこうした動きから、京都での実質審議の日程は、現在調整中となっています。(7日の本審議会は開催されず)



インタビューに答える岩橋議長

昼デモと請願行動には、マスコミ各社も取材に來ましたが、NHKも取材。本日の午後6時10分から放映される予定です。

中央最低賃金審議会への要請を

メール: saitin@mhlw.go.jp

FAX: 03 3595 2248

文例:ワーキングプア問題をすみやかに解消するとの強い姿勢を全国に示すために、労使一致して大幅な引き上げを答申すること。具体的な上げ幅については100円以上とすること。